



2011～2012年度
R I テーマ

Reach Within to Embrace Humanity
こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

国際ロータリー会長 カルヤン・バネルジー (国籍・インド)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12時30分
ところ ホテルニューソルタ 〒874-0800 別府市北浜1-14-15
TEL (0977) 22-1100 FAX 21-1019
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
http://www.beppu4rc.jp/chuo/
E-mail:info@beppu4rc.jp

理事	亀井 孝	理事	近藤 賢司	役員	会 長	亀井 孝	S A A	木村きぬゑ
◇	高宮 勝美	◇	平野 英壽	副会長	高宮 勝美	直前会長	木村きぬゑ	
◇	森 宗明	◇	津末美代子	幹 事	森園 伸也			
◇	村津 忠久			会 計	河村 貴雄			

VOL. 24 -27
2012年1月24日

第1081回例会

会報委員長 大島由美子

- ◆点 鐘 12:30
- ◆体 操 自律神経強化体操
- ◆R S それでこそロータリー
- ◆唱 歌 冬景色
- ◆B. G. M 「ダークダックス・世界のホームソング」より
ブンガ・フン・ソロ
かわいいあの娘
ラサ・サヤン 他

◆出席報告 出席委員長 衛藤 秀子

本日 の 出 席	会 員 総 数	24名
	出 席 者	20名
	事前メイクアップ	0名
	理 事 会 承 認	1名
	出 席 免 除	0名
席	欠 席 数	3名
	出 席 率	83.33%
前 々 回 の 訂 正	出 席 率	81.82%
	事後メイクアップ	1名
	理 事 会 承 認	1名
	出 席 免 除	2名
	修 正 出 席 率	86.36%
1/10	連 続	-回
	通 算	743回 100%

会長の時間

会長 亀井 孝

年が明けてもう一月が経とうとしています。日常に追われ、わたわたとしている間に時はあっと言う間に過ぎていきます。しかし、東日本大震災で被災された方々にとってこの10ヶ月余りはあっという間だったのでしょくか、それとも、遅々として過ぎていかない日々だったのでしょくか。あちこちで復興の話題が上る一方、問題は山積みで一向に解決の糸口すら見えていないものもあります。さらに作日、東京大学地震研究所が、南関東で4年以内にマグニチュード7クラスの首都直下型地震がおこる可能性を70%と試算しました。万一、それが本当に起こったら日本は一体どうなってしまうのでしょうか。考えれば考える程憂鬱になります。しかし、私達は見えない先を悔やん

・メイクアップ

事前
事後 佐々木 (大分南)
欠席 近藤、大島、中尾
理事会承認 梶田

でも仕方ありません。

倫理法人会の標語カレンダーを前々回にも引用させていただき恐縮ですが、本日の標語が大変タイムリーでしたので、使わせていただきます。

「時はつねに新しい」

「今」以外に時はない。未来を見据え、可能性に挑戦しよう。成功に酔わず、失敗にへこまず、常にゼロからスタートする勇気を燃やそう。



幹事報告

幹事 森園 伸也

一ロータリー理解推進月間一

1. 本日の卓話
「EUの経済危機の真相を探る」
溝部 仁会員
2. ロータリー米山記念奨学会より、平野英壽会員へ「第3回米山功労者」として、表彰状が届いております。本日、ご披露しお渡し致します。

3. ガバナー月信原稿募集のお知らせ
テーマは「私とロータリー」です。原稿は800字程度で皆様方のロータリーに於いての、貴重な体験や、ロータリークラブに入って感じたこと、ロータリーに望むことなど、内容は自由です。ガバナー月信3月号より順次収載します。
4. 委員会報告
ロータリー探究：No.404
「ロータリーをもっと簡潔にわかりやすく」
鳴海淳郎R情報委員長より
5. お祝い
会員誕生日 平野英壽会員（1月25日）
※記念品をお渡し致します。
6. 次週例会の予定
「会員卓話」岐部光男会員
「会員コラム」鳴海淳郎会員
*原稿をお願い致します。
7. 本日の回覧
①中津中央RC 週報
②「2011-2012年度 地区大会」参加申込み
8. 本日の配布
①週報 No.1080

スマイルボックス

委員長 堀 由美

- 平野(英)会員
今日は誕生日プレゼントありがとうございます。又、3回目の米山功労者表彰もありがとうございました。
溝部先生お久しぶり。今日も卓話楽しみにしています。
- 平野(教)会員
嫁さんと4回目の京都七福神めぐりをしてきました。家族とロータリーの皆さんの幸せをしっかりと念じてきました。
追伸、仕事も頑張ります。
- 梶原会員
ゴルフ始めました。がんばって練習します。
- 大江会員
私が入会して初めてお会いした溝部会員のぎこちな健康体操を見てスマイル。
- 堀会員
こんにちは！スマイル副委員長が毎回立派に仕事をこなしてくれて感謝しています。あなたの成長を頼もしく見守っています。
- 森会員
溝部先生お久しぶりです。毎週卓話をお願いしたら毎週出席していただけますか？時々ついてゆけない「スーパージョーク」も楽しみにしています。
- 木村会員
溝部先生の卓話を楽しみにしています。久しぶりにお会いする先生、元気で若々しい。忙しいでしょうが、中央を忘れないで時々例会に来て元気を分けて下さい。
- 河村会員
溝部先生、お久しぶりです。本日は卓話楽しみです。いつものように奥の深〜い話を期待しています。
- 衛藤会員
溝部先生お久しぶりです。今日の卓話、すごく楽しみにしています。
- 溝部会員
一週間の御無沙汰でした。
- 村津会員
「春は名のみの風の寒さや」
早春賦を口ずさみながら、春を待つ、心と体にスマイル。

EUの経済危機の真相を探る

1. はじめに

昨年ギリシャの債務不履行に端を発した経済危機は、全世界に波及し、昨年のはじめ、このニュースで一面を飾ったことは、承知のことである。その後、スペインやポルトガルの危機が浮上し、ギリシャとイタリアでは、さらに危機が深刻で、首相さえ交替せざるを得なかったのである。



我が国の多くの国民は、単に経済危機という側面だけ（テレビ等の報道もストライキや経済危機だけ報道している。）の皮相な理解であるので、その真相を探ってみたい。

2. 宗教改革とヨーロッパ

ローマカトリックは、15世紀『墮落と腐敗①』の極みにあった。1497年、修道士サヴォナローラは、この現況を憂い、市民に目を覚ますように説いたが、結局、火あぶりの刑に処せられたのである。まもなく、レオ10世②は、免罪符を多量に発行。結局、貧しい者は、救いがないことになるのである。この事実で激昂し激怒したマルティン・ルター（後にカルヴァン③も加わる）が、1517年宗教改革に立ち上がったのである。代表的な主張は、(ア)教皇には、いかなる罪をも赦す権限はない。(イ)教会の真の財産は、神の栄光と恵みに満ちた福音だけである。所謂、『ルターの95カ条の提題』と称している。ただ内容は、教皇に対する怨念と怨嗟が混入しているために体系的ではない。我々は、世界史で、このように教わったはずである。

ここで、少し、報道にそれて、気候という視点から、宗教改革を俯瞰してみたい。

イタリア・フランス等（カトリック）とギリシャ（純粋なカトリックではない。一般に正教と呼ばれる。これと同様な考えをする正教には、シリア正教・アルメニア正教・ロシア正教やギリシャ正教の影響を受けた東方正教等がある。）は、地中海性気候で、比較的温暖な地域である。だから、葡萄酒やオリーブオイルを作っておけば、生活ができるのである。

これに対して、気候に恵まれない、ドイツやスイスでは、カトリックの価値観である、職業は、天罰である。との考え方では、飢え死にしていま

う可能性が高いのである。そこで、免罪符の多量の発行もさることながら、職業は、天職である。との根幹を変える運動を起こしたのである。こうなれば、一生懸命に働き、工業製品を生産し生計を立てる道しか選択の余地は残されていなかった。

すなわち、『農業で生きる』のか、『工業で生きる』のか、という二者択一を提唱せざるを得なかったのである。これが後にプロテスタントと呼ばれる改革と宗派が成立したのである。

この大きな潮流の中で、改革に着手しなかったのが、イタリア・フランス・スペイン・ポルトガルとギリシャ等であった。これらの国に共通するのが、『勤勉に働く④』という精神がないのである。当然のことながら、第二次産業が勃興・振興する訳はないのである。

3. キリスト教国家の分析

区 分	ギリシャ 正教	カトリック	プロテスタント
国 家 名	ギリシャ	フランス・イタリア⑤	ドイツ・スイス等⑥
救 世 主	キリスト	キリスト	キリスト
代 弁 者	皇帝⑦	ローマ法王	-⑧
職 業 間	天罰	天罰	天職
産業分類	第一次産業	オリーブ	葡萄(酒)の生産
	第二次産業	-	ブランド品④
	第三次産業	観光	観光

④ ヨーロッパの国々の特徴を概略まとめた。ご了承ください。

4. むすび…EUの危機の真相

これまで述べてきたように、ヨーロッパに端を発した経済危機は、そのほとんどがカトリックの国からであることを強く認識する必要がある。これらの国に共通するのは、職業が天罰と解しているために、第二次産業が育たないのである。従って、多くの人口を吸収するためには、農業では、大量の雇用を生み出すことが不可能なために、必然的に、第三次産業の公務員・警察・軍隊で吸収せざるを得ないのである。

因に、ギリシャ製・スペイン製やポルトガル製などと付いた商品を買ったことがあるだろうか。まずないと思う。このような事実が深層に存在することを知ると、EUの危機も違った方向で理解することができよう。加えて、ギリシャにおいて



は、年金が、働いている時の80%を給付するという驚くべきお粗末さも経済危機の深い温床になっている。昨年10月放送のBSフジで、中国人評論家が「ギリシャ人は、ストライキをするよりも勤勉に働きなさい。」と的確に指摘していたのが、強く印象に残っている。

今、EUを救うのは、100兆円を遙かに超える資金が必要であると囁かれているが、例え、その資金を投入しても『釜に水を注ぐ』の譬のように根本的な解決にはならないことを理解すべきであろう。

勤勉に働くプロテスタントの国ドイツと、職業は天罰であると考えられるカトリックの国々が、ヨーロッパに近接するという一点で、構成されたEUは、はなから矛盾と価値観を共有しない国々が集まった烏合の集合体であることを知る必要がある。

また、表面には表れていないが、旧東ヨーロッパ等の国々も多くが、東方正教の国々である。近い将来、経済危機かEUからの離脱が発現する可能性は、極めて高いといわざるを得ない。実際、平成24年1月11日のBSニュースで、ハンガリーが制裁を課せられた。と小さく報道されていた。

①君主論を書いたマキアヴェッリは、「私たちイタリア人ほど、反社会的で墮落した人間はいない…教会やその代表が、私たちが最悪の手本にしたのだ。」と述べたといわれている。この事実をもってしても宗教改革前のイタリアの姿が手に取るようにわかる。

②教皇レオ10世(1513~21年在位)は、富豪メディチ家の息子であり、教会の重要な行事にすら目を向けず、毎日狩猟に出掛けたといわれている。有名な言葉に「神が教皇制をお与えなさったのだから、せいぜい楽しもうでないか」との発言が残っている。我が国の仏教界をみても延暦寺の座主は、四代座主の後、藤原氏の影響がある者でなければ、座主になれなくなったのである。世の東西を問わず、金の力が、色濃く影響するのは、残念なことである。

③カルヴァンの教義は、ルターと同じく聖書を基本にしていたが、はるかに体系的で、神の至高の力と人間に自由意志のないことを強調した。カルヴァンは救いは善行ではなく、神の揺るぎない意志に委ねるべきだとし、『神は人を選んで救う』という教義が生まれた。このような意味から、カルヴァンの主張を予定説と称している理由もここ

にある。

④アラブの春として話題となり、昨年長期の独裁政権が相次いで倒れた。いずれの国もイスラム国家である。コーランにも『勤勉に働け』という教えはない。従って、国民の多くは、公務員・警察と軍隊に雇用されている。ギリシャ等と同様な産業人口構成になっている。

⑤スペイン・ポルトガル等。これらの国々をみれば、すべてが、カトリックの国であることを知る必要がある。

⑥アメリカも代表である。但し、カトリック教徒もいる。アメリカの宗教運動については、すでに卓話で触れたとおりである。

⑦皇帝が、教皇に代わって代弁者を努めるのだから、当然のように墮落することは、明白であろう。教皇でさえも墮落したのだから、ごく普通の人間である皇帝がキリストの代弁者になることは困難であると思念する。従って、カトリックよりもさらに戒律が緩やかであるといわれている。

⑧聖書が中心である。これを理解させるために、牧師と称する人もいる。これに対して、ロータリーの創設者であるポール・ハリスの祖父もポール自身も敬虔な長老派のプロテスタント教徒であった。長老派とは、信者仲間の長老が議事進行するのである。従って、牧師はいない。このようなこともあり、教会が存在しなくとも信仰は成立するのである。なお、ロータリーがプロテスタントの信者(正確には、カトリックとユダヤ教も含まれる。ポール・ハリスがプロテスタントだけでは、本当の有意義な組織にならないと考え、他派の信者とロータリーを創設したが、意見の相違から、ポール・ハリスは、ロータリーを一度退会している。)によって創設されたために、この影響は大きく、スペインやポルトガル等カトリックの国々のロータリアンは、我が国のロータリアンに比べて数%しかいない。これに対して、キリスト教国家でない、インド・韓国・日本等の国々は、多くのロータリアンが加入している。また、イスラム教の国々もほとんどロータリークラブがないことも知る必要があるだろう。このようにイスラム教の国々に囲まれたイスラエル(ユダヤ教国家)は、ロータリーのゾーンとして、当然、中近東に所属すべきであるが、イスラム教徒ユダヤ教の対立の根が深くその所属は、中近東ではなく、ヨーロッパに所属している。ロータリー情報です。覚えておいて損はない。